

官民による若手研究者発掘支援事業  
(社会実装目的型の医療機器創出支援プロジェクト)  
令和5年度終了課題 事後評価結果

1. 研究開発課題名：機械学習による拡散 MRI 乳がん診断支援システムの開発
2. 研究開発代表者氏名(所属)：飯間 麻美(京都大学)

【評価(公開)】

拡散 MRI による乳がん診断支援システムの開発を行い、イメージングバイオマーカーを最適化し、機会学習を用いた乳腺腫瘍の良悪性を判定するためのソフトウェアを開発し、システムプロトタイプを作製したことが評価された。

以上